

平成20年度購入視聴覚資料一覧

題 名	時間等	主な対象	内 容
夢のつづき [字幕入り]	40分 【ビデオ】	高校生 一 般 P T A	<p>家族の中で疎外感を抱く高齢者、認知症の高齢者、その介護に疲れ果てた高齢者や無気力な毎日を送る若者らが、世代の異なる者とのふれあいや、高齢者を支援するサービスの活用などで、家族のきずなを深め、生きがいを感じられる生活を送ることができるようになっていく様子を描く。</p> <p>高齢者の尊厳を守り、だれもが最後まで自分らしく生きることができる社会を実現するためにはどうしたらよいか、自分自身の問題として考え、行動するきっかけとなる作品。</p>
親愛なる、あなたへ [字幕・副音声入り]	37分 【ビデオ】 【DVD】	一 般 P T A 企 業	<p>仕事一筋で地域に無関心に生きてきた弘務は、妻の突然の死、息子との確執、定年退職などにより、途方にくれてしまう。そんな状況の中で、地域で様々な問題を抱える人との関わりを通して、自分の生き方を見つめ直していこうとする。</p> <p>身近な人や出来事に関心をもつことが、人権尊重の第一歩であることに気づき、一人ひとりが地域社会の構成員であることを自覚し、自分の能力や経験を活かすなど、主体的な生き方について考えるきっかけとなる作品。</p> <p style="text-align: right;">企画・編集 (財) 兵庫県人権啓発協会</p>
傷つけられる思春期 —子どもとの会話を 取り戻すために—	25分 【ビデオ】	一 般 P T A	<p>引きこもりがちな息子が、無理に学校に行かせようとする母親にふるう暴力。スクールカウンセラーのアドバイスにより、子育てのあり方を見つめ直す「不登校をなじられ暴力へ」。</p> <p>母親に愛されたいと思いながらうまく表現できず、朝帰り、外泊を繰り返す娘。母親が日常のさりげない挨拶からやり直すことで、娘も心を開いていく「非行行動を止めたもの」。</p> <p>2つの事例をもとに、思春期の子どもと向き合うために何が求められているかを提言する。</p>
幼児・児童虐待 —見えない虐待を しないために— [字幕入り]	25分 【ビデオ】	一 般 P T A	<p>娘の将来のためだと思い稽古事に通わせ、できないと言葉の暴力やネグレクトをする「エゴの押し付け」。</p> <p>息子の読み書きが劣っているとの不安から、部屋に閉じこめ、逆らうと体罰を加える「発育への不安と孤立」。</p> <p>娘の学校での行動を細部にわたって問いただし、それが親として当然と思う「過干渉としつけへの思い込み」。</p> <p>3つの事例をもとに、児童虐待の問題点と虐待防止の対応法をわかりやすく紹介する。</p>
高齢者虐待 —尊厳を奪わない ために— [字幕入り]	26分 【ビデオ】	一 般	<p>脳梗塞になった妻への介護サービスを受け入れず、介護することへのいらだちから妻への暴力にいたる「介護サービスを受け入れられない」。</p> <p>歩行障害の出た父に、訓練で回復できると運動を強要し、食事も少量しか与えない「虐待の自覚がない」。</p> <p>母の認知症が受け入れられず、柱に縛り付ける娘と、サービスを受けると娘に恥をかかせると思い我慢する母を描く「要介護状態を受け入れられない」。</p> <p>3つの事例をもとに、高齢者虐待の問題点と虐待防止の対応法をわかりやすく紹介する。</p>

題名	時間等	主な対象	内容
配偶者虐待 -DVを許さない・ しないために- [字幕入り]	25分 【ビデオ】	一般 PTA 企業	結婚してすぐに、怒って物に当たるようになる夫。家に頻りに電話をし、妻が家を空けることを嫌う。友人から相談センターに相談することを勧められる「やさしいときを信じたくて」。 夫の暴力に耐えながら、夫の気に触ることをする子どもを叱りつけている自分に気づく「気づかぬうちに子どもの虐待へ」。 2つの事例をもとに、配偶者虐待の問題点と対応法を紹介する。
あなたの彼氏彼女は大丈夫？ ～恋人関係の DV被害～	19分 【ビデオ】 【DVD】	高校生 一般 PTA	「自分のことを思ってあんな態度を取るんだ。」「もっと努力して理想の相手にならなければ。」という被害者の意識、「相手のことが好きだから心配するし、今何しているか気になるのは当然だ。」という加害者の意識。 ある男女の関係の例を見ながら、デートDVとは何か、デートDVを防ぐには何が大切かを考えていく。
障害のある人との ふれあいと人権 [字幕入り]	23分 【ビデオ】 【DVD】	中学生 高校生 一般 PTA 企業	街で障害者に出会ったとき、どのように行動したらよいのかを、「目の不自由な人と出会った場合」「耳の不自由な人と出会った場合」「車いすの人と出会った場合」の3つの実際の場面を見ながら考えていく。 障害者自身の言葉で、どう関わってほしいかを伝え、障害者が社会参加するために自分たちに何ができるかを考えるきっかけとなる作品。
ネットいじめに 向き合うために	30分 【DVD】	小学生 中学生 高校生 PTA	実際にネットいじめと向きあった人たち取材し、トラブルに巻きこまれた生徒たちが解決の糸口を見付けるまでをドラマで再現し、生徒たちが本気で考えるきっかけとなる作品。 友達同士のメールのやりとりで大切なルールとは何かを考える「うちのルール」、犯罪的な発言や行為の発信源が突き止められて処罰の対象となることに気づく「匿名メール」、掲示板のささいな書き込みをきっかけに始まったいじめを、先生や友人がどのような対策をとって解決したかを紹介する「ネットいじめ」の3つのケースからなる。
職場の人権 ～相手のきもちを 考える～ [字幕入り]	27分 【ビデオ】 【DVD】	一般 企業	派遣社員と正社員、上司と部下、男性と女性、先輩と後輩等の人間関係をテーマに、パワハラやセクハラ、コミュニケーション不足で起こるトラブルを防ぎ、立場や条件の異なる仲間と、互いの人権を尊重しながらよりよい職場環境を作るために重要なことは何かを考えさせる作品。 社員相談室の相談員が、様々な職場で起こるトラブルや悩みに遭遇することによって、「相手のきもち」を考えるとはどういうことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。

※ ビデオ、DVDの利用について

貸出の申し込みや問い合わせは、山口県立山口図書館までお願いします。

【電話】(083)924-2111 【ホームページ】<http://library.pref.yamaguchi.lg.jp/>